

**平成 21 年度当初予算 重点的な取組別概要**  
**< 重点事業 >**

くらし 10 : 不法投棄等の是正・防止対策の推進 ( 主担当部局 : 環境森林部 )

**< 重点事業の目標 >**

生活環境保全上の支障やそのおそれがある産業廃棄物の不適正処理事案について、住民の安全・安心を確保するために必要な措置を行うとともに、こうした不適正処理事案が発生しないよう監視体制を強化し、不法投棄等の未然防止をはかります。

また、県内企業の産業廃棄物や災害廃棄物を適正に処理するために必要となる管理型最終処分場の確保を推進します。

**< 構成事業 ( 担当部局 ) >**

- ( 1 ) 不法投棄等の是正事業 ( 環境森林部 )
- ( 2 ) 不法投棄等未然防止強化事業 ( 環境森林部 )
- ( 3 ) 最終処分場確保事業 ( 環境森林部 )

**< 重点事業の事業費 >**

( 単位 : 千円 )

	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
策定時の見込額 1	339,303	221,000	90,000	86,000
予算額等 2	437,547	559,572	1,144,889	

1 第二次戦略計画策定時における計画記載額。平成 20 年度以降の計画額には、策定時に未定のため ( 3 ) 最終処分場確保事業の事業費を含んでいません。

2 H19 年度は決算額、H20 年度は予算現額、H21 年度は予算要求額

**< 重点事業の数値目標 >**

数値目標項目		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
不法投棄件数の削減率 ( 不法投棄件数 )	目標値	-	10%	20%	30%	40%
	実績値	- ( 30 件 )	16.7% ( 25 件 )			

新たに確認された産業廃棄物不法投棄発生件数の平成 18 年度を基準とした削減率 ( 環境森林部廃棄物監視・指導室調べ )

**< 構成事業の目標 >**

目標項目		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
(1) 不適正処理事案に対する対応件数	目標値	-	11 件	11 件	11 件	10 件
	実績値	9 件	11 件			
(2) 監視・指導件数	目標値	-	3,200 件	3,200 件	3,200 件	3,200 件
	実績値	3,152 件	3,212 件			
(3) 新規処分場整備率	目標値	-	-	-	20%	75%
	実績値	-	-			

< 進捗状況（現状と課題） >

- ・過去の産業廃棄物の不適正処理事案のうち、生活環境保全上の支障やそのおそれがある事案については、原因者等に措置命令を発出するなど、速やかに是正措置を講じさせ、原因者等がこの措置を講じない場合には、必要に応じて行政代執行による支障等の除去を進めるなどしていますが、引き続き対応しなければならない事案があります。
- ・こうした不法投棄等の不適正処理を未然防止するため、平成 19 年度から機器の整備等により、監視体制の強化を進めています。しかしながら、産業廃棄物の不法投棄等が後を絶たないことから、今後も引き続き厳しい監視・指導が必要です。
- ・また、産業廃棄物及び災害廃棄物の受け皿を確保するため、廃棄物処理センターによる新たな管理型最終処分場の建設に向けた取組を推進する必要があります。

< 平成 21 年度の取組方向 >

産業廃棄物の不適正処理事案のうち、生活環境保全上の支障やそのおそれがある事案について、原因者等に支障等の除去を命じるなど必要な措置を行い、その是正に取り組みます。また、継続的なモニタリングが必要な事案については、地下水等の調査を行います。

不法投棄等の未然防止に向けては、現在の取組の強化に加え、機器の活用等により監視体制を強化し、排出者、処理業者等の監視・指導を行います。

さらに、廃棄物処理センター事業として行う管理型最終処分場の整備を支援します。

< 主な事業 >

環境修復事業【基本事業名：41103 産業廃棄物の不法投棄等不適正処理の是正・未然防止の推進】(事業(1))

予算額：(20) 339,845 千円 (21) 612,519 千円

事業概要：桑名市五反田事案の汚染浄化施設の運転管理、四日市市内山事案の硫化水素除去システムの維持管理、及び鈴鹿市稲生事案の覆土消火対策工事等を行います。

不法投棄等未然防止強化事業【基本事業名：41103 産業廃棄物の不法投棄等不適正処理の是正・未然防止の推進】(事業(2))

予算額：(20) 525 千円 (21) 12,507 千円

事業概要：不法投棄等の重点監視の強化をはかるため、早期発見、早期是正を行うことに重点を置き、監視カメラ通報システムを充実させるとともに、産業廃棄物監視・指導支援システムの機能を拡充することで、関係機関との情報共有のさらなる推進をはかり、不適正な処理事案に対し、迅速、適切な対応を行います。

最終処分場確保事業【基本事業名：41102 産業廃棄物の適正処理・再生利用の推進】(事業(3))

予算額：(20) 102,876 千円 (21) 404,035 千円

事業概要：廃棄物処理センター事業として進めている、健全な産業活動の維持と災害時における廃棄物の受け皿を目的とした管理型最終処分場の整備に対し、事業主体である財団法人三重県環境保全事業団に必要な支援を行います。